平成30年度 宮城県涌谷高等学校 「志教育」年間指導計画

3.	つの視点	かかね	ba te	:める [はたす		かかわる	もとめる	はたす			かかわる	もとめる	はたす		かかわる	もとめる	はたす		かかわる	もとめる	はたす	
	国語	0)	О	地理歴史		0		1)民		0	0	数学		0	0	理科		О	0	
	国語を適切					我が国及び					けの社会				数学的活動				自然の事物				
	を育成し、伝え合う力を高 歴史と生活めるとともに、思考力や想 ついて理解									的に考察・理解を深め、人間としての在り方生き方に					様々な事象について論理 的に考え、表現できる力				│る関心や探究心を高め、科 : │学的な見方や考え方を養				
	めるとともに、思考力や想 ついて理解。 像力を伸ばし、心情を豊か 国際社会に									ついて自覚を育て、平和で					養い. 問題解決能力			コンスを「子的な兄ろ」		、間の密接な関		食な関	
各							な国家・社会を			民主的な社会に必要な公民									わりを探究し、自然災害や				
教								覚と資質を養う。			の資質	対応力を育成する。				環境問題に対応できる能							
科指導目標	的な言語能力を養う。															力を育成する。							
	保健体育 〇 〇 芸術							00			国語	家庭 〇 ◎				情報	0		0				
								習を通して芸術			国品を使	社会と家庭			U11-	情報化が初	_	- 及ぼ					
	え、生涯にわたって豊かな 文化に対す							る理解を深め、			ュロモス ン. 積極	ついて理解			影響を理解させるととも								
							方を主体的に探			ケーションを図ろうとする態					必要な知識と技術を取得さ				に,情報技術を適切に活用				
							また、鑑賞学習な 言語活動の充実			度を養うとともに、情報や考 えなどを的確に理解したり					世, 社会人としての自立を目指し, 協力して生活を創				したプレゼンテーション・コミュニケーション能力を養				
							に、他者の価値			適切に伝えたりする能力を					造する能力と実践的な態				い、社会の情報化に対応				
	向上を図り、明るく豊かで 観や個性を						理解し, 自己理			養う。					度を育てる。		-	できる態度を育てる。					
	活力ある生活を営む態度解を深める。						3																
	を育てる。														<i>A</i> ** <i>F</i>	1F. 1¥	- L	E					
	学年共通 						かかわる もとめる はたす				ı				各学年	括导	日付	景					
指導内容	① あいさつの励行						0			1	○ 基本的な生活習慣及び学習習慣を確立し、自ら考え行動できる力の育成を○ 部活動及び特別活動等に積極的・主体的に取り組む											図る	
	② 栄冠トレの実施														或するために, 自己理解を促し進路目標を明確化する								
	③ 清掃活動の徹底						0	② 2 ○ 他者の価値観 ○ 家庭学習や自!							生を理解し. 相手を思いやる精神と協調性を養う 習を奨励し. 計画的な学習習慣を確立する								
	4 清楚な	<u></u>			0							まで突励し、計画的な子自自順で唯立する て、自らの勤労観・職業観について価値観の形成を図る											
	⑤ 学習習慣の確立							0	0	3		確立し、安全を											
	⑥ ベル着	の励	扩			0		0	年 O 家庭学習や自学自習 日 自己の能力・適性を的										lt				
指導内容								ねらい							指導教科	等	実別	色時 明	時数	かかわる	もとめる	はたす	
1 年	自他理解							インタビュー形式の「職業調べ」を行い、働くことへの理解を深めるとともに、コミュニケーション能							総合的な学習の	の時間	4月	~ 5	8	0	0		
	□ IS/IIIT						力を養う。							#D [117:6-7 E 4) H-1 [H-1	F	1	0))			
	高校生活の目標/進路を考える							本校の進路状況と特徴を学び, 自己の目標設 定に資するよう様々な職業や進学先等について								D時間	6月		10	0	0		
	IN THE PROPERTY OF THE PROPERT							知る。									10	月	10				
	親になるため			将来、親となるために、まず自己をふりかえらせ、周 囲との関わりの中で育ってきたことに気づくようにす								総合的な学習の	D時間	10	月	3	0	0					
	【親の学びの	\: ス-	テージ1】	る。											<i></i>	- C							
	高校生活の目標「職業人講話」							職業人として社会に貢献している方の講話を聴くことで社会人の基礎が学校にあることを知る。							総合的な学習の	D時間	10	月	3	0			
	ジョブシャドウイング						職業人に密着して、その職業全般を詳しく見学することで、就労意識を明確にする。								学年行事	ļ.	12	月	6	0	0		
	進路ガイダンス						今年度, 就職や進学等が決まった先輩の体験 談を聴き, 自分の進路について考える。								総合的な学習の	D時間	1.	月	3		0		
								職場体験に向けた目標を設定し、それらの活動									FF	ا ما					
2 年	進路を考える「職場体験」							を通してコミュニケーション能力や勤労観を養							学年行事	ļ.	5月 7.		12	0	0	0	
			_			う。									7 🖪	- · 1							
	社会と私					日本の歴史や文化について学び、自分が社会 の中で果たすことでできる役割について考える。								総合的な学習の	D時間	7,5	~1 ₹	9	0		0		
						# 非	ω	仝=火 ≠ ≥	キャー・マーウハの米吹につい				4 =	1									
	進路ガイダン					先輩の体験談を参考にして、自分の進路につ て考える。							うい	総合的な学習の	D時間	4月 3.		17		0			
			—																				
3 年	進路実現に向けて								谷に合ね 高める。	りせた	∠具体的な説明により進				総合的な学習の	D時間	4月 11	~ 月	9	0	0		
	自己実現と			希望進路先を訪問し、最終進路決定の参考に する。							総合的な学習の	D時間	8月 9		8	0							
	模擬面接							目標を明確にして、進路達成に向けて取り組む。							総合的な学習の	D時間	7月 9.		8		0		
	親になるための教育推進事業 【親の学びのブログラム:ステージ5】						将来、自分が親になる時のために、その心構えや										_						
							知識を身につけ、家庭や社会の中での役割を自覚する。							総合的な学習の)時間	12	月	4	0	0			
							^{9 © 0} 卒業後の自分を見据えた活動計画を立てること										_						
	将来を見つめる									を描く。					総合的な学習の)時間	通	年	6		0	0	
全	「涵真ふわち	「涌高ふれあい隊」の活動						地域社会への貢献と公共				重要性を育み自			数科外活動		通年		0	0	0		
土	・/田同心160	ン/白	圳		己の	己の有用感を高める。									地			9	9	9			

合計時数 106